

## 県道（通学路）の整備について



織部 徹  
(21 政会)

**問** 県道滝野西田中線の日吉小西側から和泉町の普光寺川辺りまでの整備計画について聞く。日吉小西から東の信号までは用地買収ができているのか。日吉小南は、歩道らしきところを確保しているが、ポールが数本並び、始めは少し広いが、終いにはなくなり車道に出る状況。少し前に生徒が境界のポールにぶつかり自転車ごと車道に倒れ込んだ。西から車が来ていれば重大な事故になったと思われる、危険である。今後、歩道はどのようにつくのか。また、日吉小西から東に向けて左にカーブしているが、一番高い北側に側溝があ

る。高い溝に水が流れ込むことはなく、道と歩道の間を東に向かって流れていき、100m程行って側溝が低くなったところで流れ込む仕組みになっている。今後道路を整備するに当たり、南の家屋やガソリンスタンドに雨水が流れ込むことが絶対あってはならない。実際に側溝は初めからおかしな形で設置されており、ねじれた状況。このねじれ現象は解消すべきである。その歩道についても東へどのような形でつくのか。

**答** 県道下滝野市川線の日吉小前の自歩道設置事業は、平成20年から平成25年までの目標で整備する内容で、整備延長は700メートル、歩道幅員は3メートルで、南側に片側歩道として設置する計画と聞いています。用地買収と並行して整備を進めていますが、日吉小前の用地買収については、まだ諸問

題が解決しておらず、完全には済んでいないと聞いています。県道北側の側溝は、南側歩道設置の計画にあわせて、現道より若干高く設置していると聞いています。現在は完成形になっていないということで、ご理解願いたいと思います。県道の歩道位置は、泉中から連続した歩道として南側に片側設置される計画と聞いています。

**問** 信号までのところは用地買収が済んだと聞くがどうか。

**答** 信号までの間は字限図が混乱している状況で、買収が完全に済んでいるとは聞いていません。東側についても用地測量は済んでいますが、地図が混乱しており、本年度中に地図訂正が終わる予定で、来年度から東側についても用地買収にかかると聞いています。

## 行財政改革プランについて



井上 芳弘  
(日本共産党)

**問** ①学校耐震化計画は既に示され、加えて中学校給食の実施、子ども医療費の拡充、保育料の無償化、病院の基盤を確立する上で繰り入れの問題、土地開発公社の清算の問題など、課題が多い。主要な実施計画の内容、実施年度の目標等は。  
②総合計画で実質公債費比率や基金残高等の目標も示されているが、財政の健全化もあわせて進めていく中で、事業を進めていく財源の手だては。  
③市民の暮らしや福祉をしっかりと守っていく姿勢に立って、計画の策定段階からしっかりと公開し、

市民の声も聞いていく姿勢が大事だと思うが、どのように実施していくのか。

**答** ①学校耐震化計画以外の主要施策で、平成24年度は、給食センターについては中学校給食の全校実施に向けての設計業務、子ども医療費についてはさらに負担軽減の拡充、保育料の自己負担分については第2子以降の保育料の軽減を考えています。また、病院から地域医療に対する十分な手だてが強く望まれているところで、早期に繰入金拡充を目指し、土地開発公社については平成25年度中に清算したいと考えています。それ以外の道路整備、ため池改修等、安全・安心な市民生活に必要な事業について、適正に実施計画に盛り込んでいきたいと考えています。

②今後は公債費の減少、下水道事

業への繰出金の減少等が見込まれており、それらにより捻出される財源とあわせて総人件費の削減を初め、抑制、削減を図りながら、新たな施策を実行していくための財源を確保したいと考えています。  
③改革プランの素案が策定された段階で、市のホームページ、広報等での掲載等を通じて、広く市民の方々に公表していくと同時に、市民向けの説明会やパブリックコメント等により、市民の意見もお聞きし、反映できるようにしたいと考えています。

### ■その他の質問項目

- ・市条例等の全体的な見直し
- ・福祉施策
- ・道路問題
- ・教育施策
- ・防災対策